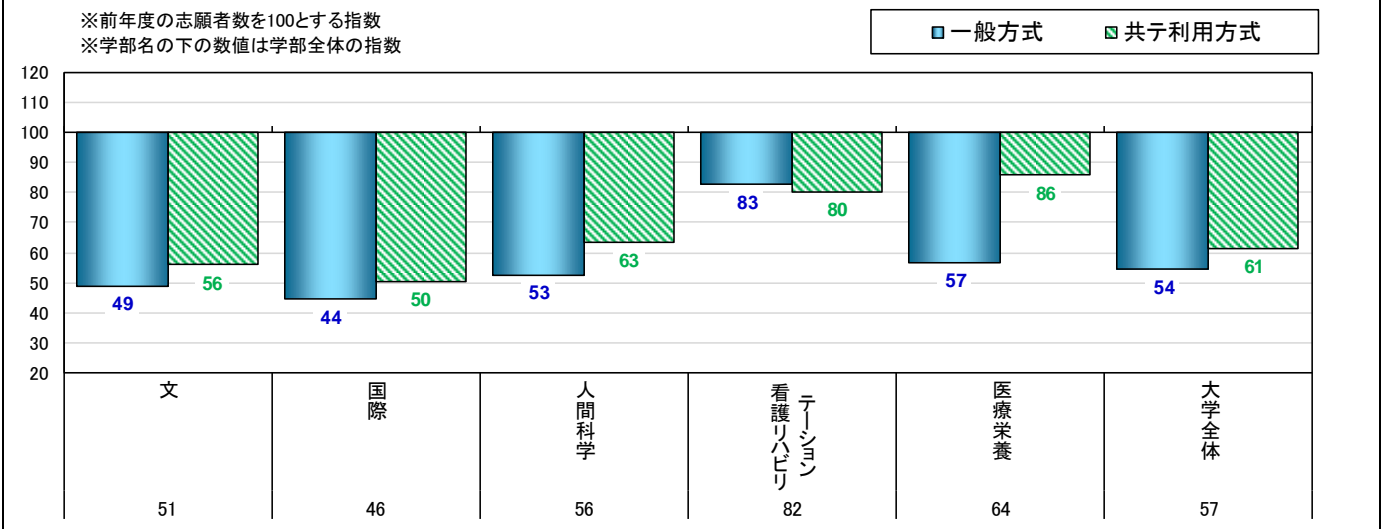


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

甲南女子大：大学全体では2年連続減少、5学部全て大幅減少 一般：-2,808人 共テ：-1,151人



**入試変更点** 入試方式名：全学部…〈一般・AI〉、〈一般・AII〉、〈一般・B〉、〈一般・C〉  
→〈一般 I 日程〉、〈一般 II 日程〉、〈一般 III 日程〉、〈一般 IV 日程〉  
全学部…〈センター・前期〉、〈センター・後期〉→〈共テ・I 日程〉、〈共テ・II 日程〉

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、女子大全体への人気低下もあって3,959人(57)の大幅減少で2年連続減少。学部別では5学部全てが大幅減少。開設2年目の国際(46)はコロナ禍による系統への低い人気もあって半減以下、文(51)もほぼ半減。方式別では、一般方式(54)は、4年連続増加の反動で半減近い大幅減少。共通テスト利用方式(61)は、3年連続大幅減少。

**<一般方式>**

- 文(49)は、(英語文化)と(多文化コミュニケーション)を新設の国際に移管して(メディア表現)と(日本語日本文)の2学科になって2年目だが、半減以上の大幅減少。学科別でも、(日本語日本文)(47)は半減以下、(メディア表現)(51)もほぼ半減。
- 国際(44)は、文の(英語文化)と(多文化コミュニケーション)を移管して開設されて2年目だが、半減以下の大幅減少。文時代から4年連続の増加の反動と、コロナ禍による系統への人気低下が影響。学科別では、(国際英語)(40)は激減、(多文化コミュニケーション)(49)も半減以下。
- 人間科学(53)は、前年度の微減に引続き、半減近い大幅減少。学科別では、4学科全てが大幅減少で、(文化社会)(49)、(心理)(50)、(生活環境)(52)の3学科はほぼ半減。
- 看護リハビリテーション(83)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別でも、(理学療法)(77)、(看護)(85)のいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 医療栄養(57)は、減少率40%を超える大幅減少で、志願者数は200人を大きく下回った。2018年度の開設以降反動による増減が継続。減少した年度はいずれも大幅減少。

**<共通テスト利用方式>**

- 文(56)は、大幅減少。(メディア表現)と(日本語日本文)の合計では、改組前から3年連続大幅減少。学科別では、(日本語日本文)(47)は半減以下、(メディア表現)(64)も大幅減少で、いずれも3年連続大幅減少。
- 国際(50)は、コロナ禍による系統への人気低下の影響で半減。文の(英語文化)と(多文化コミュニケーション)を移管して開設されて2年目だが、改組前から3年連続減少。学科別でも(国際英語)(50)、(多文化コミュニケーション)(51)はいずれもほぼ半減で、いずれも改組前から3年連続減少。
- 人間科学(63)は、2年連続大幅減少で3年連続減少。志願者数は800人余りまで減少した。学科別でも、4学科全て大幅減少で3年連続減少。
- 看護リハビリテーション(80)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(理学療法)(59)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(看護)(88)も前年度増加の反動で減少と同じ動向。
- 医療栄養(86)は、減少率20%を超える減少で志願者数は70人を下回り、2018年度の開設時の約3分の1。